

改善箇所説明図



オルタネータ

基準不適合発生箇所

オルタネータにおいて、製造時に発電容量の不十分なオルタネータを組み付けたものがある。そのため、電動油圧式パワーステアリングの操作を行うなど、電気を多く消費すると、オルタネータに電気負荷が掛かり、オルタネータ内部のダイオードが発熱し、エンジンルームの高温と重なることで、ダイオードが熱疲労を起こし、通電しなくなることから充電不良となるほか、最悪の場合、ダイオードから出火し、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、オルタネータを良品と交換する

識別：助手席シートレール左前部固定ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。